

株式会社ミヤガワ

締結トータルアドバイザーとして 活躍するねじ会社

- 海外
発注可
- 納期
相談
- 企画力
自信有
- コスト
相談
- オンリー
ワン技術
- メイドイン
ジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産
対応



「GRXドリルねじ」、「MRXドリルねじ」など、豊富なねじのラインアップ

主な事業内容

建築用ねじと自動車・住宅設備・
家電用部品、金型・工具

主な取引先(納入先)

自動車関連部品商社、建築金物
商社など、その他各業種商社

主な製品

建築用ねじ
(ドリルねじ、木質構造用ねじ)

業務 内容

**作業性、耐食性、硬度ともに
ハイレベルな対応**

ステンレスのねじや精密自動車部品、住宅設備部品、建築用ねじの金型などを主力とする開発型メーカーで、作業性や耐食性、硬度など各要素ともにハイレベルな要求に対応できる。耐食性とねじり強さがある独自のステンレスドリルねじなどは、ユーザーである施工者にとっては作業スピード面で、エンドユーザーにとっては錆びずに長期使用できる点でそれぞれ評価が高い。使用環境を考慮に入れ、その環境下でより長く締結できる素材と形状の組み合わせを提案できるのが特徴。締結のトータルアドバイザーとして、建築や自動車、機械、家電など幅広い分野の企業と取引し、東京スカイツリーでも同社の製品が使用されている。

強み 素材や皮膜知識+加工技術+ 金型技術が強み

高い製品技術の背景には素材知識はもちろんのこと、加工技術や金型を内製するノウハウがある。素材に関しては加工対象物そのものにとどまらず、圧造時の焼き付きを防止する皮膜技術なども保有。金属加工において圧造し

社長あいさつ



代表取締役
宮川 勤さん

ミヤガワは、大正15年創業以来、ねじ関連製品一筋に、技術開発と設備の充実に努めてまいりました。早くから海外販売を手がけ欧州の環境対応文化に触れたこともあって、ステンレスに注力してきました。より長く締結できるねじ・部品を提供し、社会に貢献していく所存です。

主な保有設備

- 冷間圧造ヘッディングマシン
2mm～φ25mm 50台
- ねじ転造マシン
M2～M30 70台
- ドリルねじポインター機
M2～M8 15台
- 精密CNC(コンピューター数値制御)旋盤
タレット、くし型 40台
- 真空熱処理炉
1室式、2室式 4台



住 所／〒582-0007
柏原市
上市1-6-28
T E L／072-971-1701
F A X／072-971-2573
創 業／大正15年3月
設 立／昭和23年5月
資本金／9,000万円
従業員／99名

独自 製品

**細部にこだわり、
競合他社にない製品を市場投入**

「ミヤガワ」の競争力の源泉は開発力にあり、独自製品が多い。酸性雨対策用に開発された高耐食・高強度の「MRX」や、硬いステンレス鋼に下穴なしで施工できる画期的なステンレスドリルねじ「GRXドリルねじ」などが代表格。特にGRXは宮川勤社長が「鉄系の締結対象物で、下穴なし施工」は他メーカーでもあるが、ステンレス鋼は当社にしかできない」とオンリーワンを自負する。また、一般的には組み合わせによって引き抜き強度に差が出るアンカー用ねじの分野で、主要プラグメーカーそれぞれの潜在能力を引き出す研究を重ねてねじ開発するなど、細部へのこだわりが独自製品へとつながっている。



外販もする内製金型と工具



多様な分野で使われる精密部品



<http://miyagawa21.co.jp/>